

HOWS report

product manual

采嘱健美研究所

スキントラブルの3大要素



ミネラル不足とは

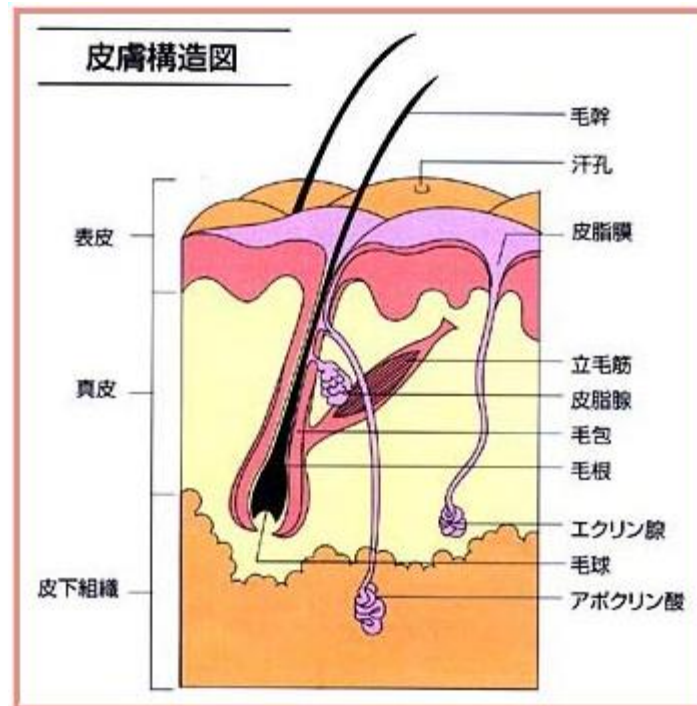
人間は成長期において、骨や歯の形成などで使い果たししまい、年齢とともに減少します。タンパク質の触媒の役割を果たしていますが、体内で生成出来ず、食べ物からの補給で補います。昨今の食物からは、摂取し難く、触媒機能を落としターンオーバーサイクル異常をきたします。

活性酸素過多とは

光老化（紫外線）によるものが大きく、電解質バランスを崩し、皮下に錆を形成（メラニン色素蓄積）し、しみや、シワ、たるみなどの要因となります。

電解質バランス異常とは

健康的な肌は、プラス/マイナスの電気化学的なバランスが整っています。活性酸素に代表される要因などで、そのバランスが崩れると、肌細胞は細胞膜が破壊され死滅していきます。



電解質バランスとは

成人の場合体重の約60%が水分です。そのうちわけは

細胞内に40%

細胞間に15%

血液中に5%

というバランスを保って存在しています。もちろん生体成分を溶かし込んでいます。その中でも特にミネラル類のバランスがとれている事が重要で、このミネラルバランスの事を電解質バランスと呼んでいます。

肌必須ミネラルとは

肌の新陳代謝にはミネラルやビタミン、アミノ酸が必須です。これらが不足すると正常な新陳代謝が行われず健康な肌細胞が作られません。

食事が肌にとって大切なのは肌細胞の材料となり、新陳代謝を行うためなのです。

血行が悪いと、せっかく摂取した栄養素が、肌細胞にまで届けられずに、新陳代謝が悪いままになってしまいますから、血行や体の冷えも肌の健康に影響します。

睡眠も肌に大切だと言われますね。なぜなら、夜は肌細胞の合成や活性酸素の消去をする時間だからです。早めにしっかり睡眠をとることも大切です。

活性酸素とは

酸素がストレス、紫外線、大気汚染、排気ガス、たばこの煙、深酒、過度のスポーツなどの影響を受け、活性酸素へと変化してしまいます。

そして、その活性酸素は皮脂が大好物！

だから、皮脂が黒くなる（皮脂サビ）のは活性酸素が原因です。細胞膜（細胞の一番外側）は「リン脂質」という脂で出来ています。活性酸素は脂が大好物ですから、リン脂質の「脂」も大好物。食べていってしまうのです。すると、細胞が破壊されていき、細胞の核の中のDNAをも損傷させていく可能性があるのです。

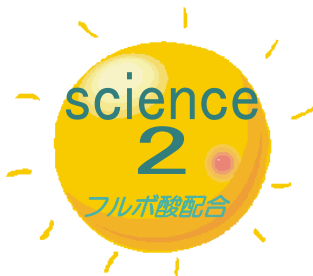
ハウズの特長とは



生体性を整える光波の周波数・テラ波をスキンケア商品に「世界で初めて」配合しました。お肌に必要なエネルギーを放射する働きで、お肌の深いところまで、有効成分を浸透させ、驚異的な潤いや洗顔力を発揮し、持続させるパワーを備えています。

配合成分表記名：水（テラヘルツウォーター）

通常のソープでは行わない、水分含有量 23%をあえて行っております。これは、性能を十二分に発揮させる為にたどり着いた配合量です。



人体に必要なミネラル不足の現代人。フルボ酸（フムスエクス）は大量のミネラルを含有している優等生です。スキンケアでもっとも大事な、規則正しいターンオーバーもミネラルが不足するとサイクルが狂ってきて、トラブルの原因になります。

配合成分表記名：フムスエクス



水素の持つ還元力は「究極」です。

ポリフェノールの 221 倍・ビタミンCの 176 倍・コエンザイムの 863 倍・カテキンの 290 倍・ビタミンEの 431 倍あるといわれています。抗酸化パワーは圧倒的です。

配合成分表記名：サンゴ

テラヘルツウォーターとは



世界で始めて有機的製法で作りました。

テラヘルツ波とは：光と電波の境界に位置する新しい電磁波が「テラヘルツ波」です。※「テラ」というのは、「兆」という意味です。つまり、「毎秒 1 兆回」の超微細な振動を起こす波動が、ハウズから出ています。（因みに、よくある「超音波」は、毎秒 100 万回程度）

そして、この「テラヘルツ」こそ、人体から出ている「遠赤外線」の正体である事が、最近の研究でわかりました。

（発生・検出する方法がなかったため、「未開拓電磁波」や「未到光学」などと呼ばれていましたが、今かなり解明され、あらゆる分野で注目されています）

つまり、「テラヘルツ」=「人間の生体水の固有振動数」という事です。

逆に申しますと、「テラヘルツ」こそ、人体に対して最も有効に働く波動であるということです。

他の遠赤外線が「不透過性」であるのに対し、テラヘルツは「透過性」どこでも通り抜けます。

テラヘルツが人体に作用すると、水分子が共振し、クラスター（分子同士の結合体）が切断されます。

その結果、血流・細胞の活性化につながり健康維持・体調を整えることにつながります。

人体の細胞も全て「波動」であり、震えていない物は「酸化、及び老化」していく事になります。

テラヘルツは、遠赤外線では足りなかった所まで、奥深く振動を促し、免疫力を活性化させ、若々しさを保つ助けとなるでしょう。

テラヘルツウォーター特長

①水に対して非常に吸収されやすい

水に吸収されやすいということは、それだけ水を変える（変換する）力が強いということの意味しています。そしてこの地球が水惑星と言われることから、水がいかに大切かということが分かります。そして、その水を変える力が強いということは大きなメリットでもあるのです。

②物質への透過度が高いエネルギーである

物質を透過するエネルギーというと放射線等がありますが、放射線等（一部は遠紫外線）は透過する際には余りにエネルギーが強い為、その物質の中の核や遺伝子を傷つけたり

壊したりします。そのため、癌などの病気になったり、奇形児が生まれたりし、我々にとっては危険なエネルギーということになり取り扱いが難しいエネルギーとなります。

しかし、テラヘルツエネルギーは可視光線や紫外線よりずっと波長（周波数）が長い領域であるため、物質を透過してもその核や遺伝子を破壊したり傷つけたりしません。逆に細胞を活性化させ、歪んだ波長を調和ある波長にしてくれるエネルギーだと言われ、最近ではこの新しい光（テラヘルツ光＝エネルギー）が注目され始めています。

テラヘルツウォーター補足

一般的に空気中を浮遊している臭い物質は、プラスの電気を帯びることで浮遊しています。ハウズソープからはテラヘルツ波や遠赤外線が効率良く放射されており、そのテラヘルツ波や遠赤外線が、空気中の水粒子を振動させて細かく砕きます。細かくなった水粒子は、マイナスの電気を帯びることでマイナスイオンとなります。マイナスイオンは、浮遊しているゴミやホコリ、臭い物質が持つプラスのイオンと結合し、浮遊出来ないようにすることで、気になる臭いを抑えることが出来るのです。また細菌の繁殖を抑制することで根元から悪臭を抑えることにも繋がります。

テラヘルツ波は、透過波長であり水分子をアルカリ性に変換させる特性があることから非酸化作用に優れます。

テラヘルツウォーターまとめ

ハウズに配合されている、石けん成分の特長を、細胞に隅々まで最大限発揮できるよう、テラヘルツウォーターが働きますので、実体験された方たちの評価は、即効性・未体験・必需品といった意見に集約されます。

フェイススキンケアはもとより、ニオイに対する効果もたくさんの意見が寄せられつつあります。

フムスエクスについて

長い年月をかけて積み重ねた自然の土壌には、太古の植物、微生物の堆積物が豊富に存在します。その古来からの自然の恵みを、天然の水を使って長い歳月をかけて、じっくり抽出したものが『フルボ酸』（フムスエクス）です。「酵素」「ビタミン類」「アミノ酸」「微量ミネラル」など美肌に欠かせない成分がバランスよく含まれています。

※フルボ酸は取り出した時点では、フミン質という腐敗成分と結合している。フミン質は人体に有害な、水銀や重金属を含んでおり、フルボ酸だけを純粋に抽出する必要があります。

フムスエキスメカニズム

①

フルボ酸は低分子であり、イオン化キレート化された状態であることから、肌のバリアゾーンを通過して基底細胞に届き、細胞膜を通過して細胞内に吸収される。

②

肌の細胞分裂を促す役割が細胞の中のミトコンドリアです。ミトコンドリアは細胞活性のエネルギー工場と呼ばれています。細胞内に吸収されたフルボ酸は、ミネラルを与えることで正常な働きを取り戻し、細胞は活性化され代謝をあげます。

フムスエキスパネル効果

- ①生理機能活性（細胞レベルで活性し、新陳代謝が活発になる）
- ②抗酸化作用（活性酸素除去）
- ③天然保湿作用（ヒアルロン酸と同じ働き）
- ④電機バランス回復作用（電解質バランスを正常に整える）
- ⑤酵素活性増進作用

水素含有について

水素には、優れた還元力があるとされる。一方、老化や病気の原因は活性酸素による体の酸化であるとされている。最小原子の水素は、60兆個の細胞のひとつひとつにまで浸透ができ、その優れた抗酸化力と浸透力は体のサビを取り除き、細胞に再生に有効とされている。優れた抗酸化力（還元力）を持つことで知られる水素イオン。

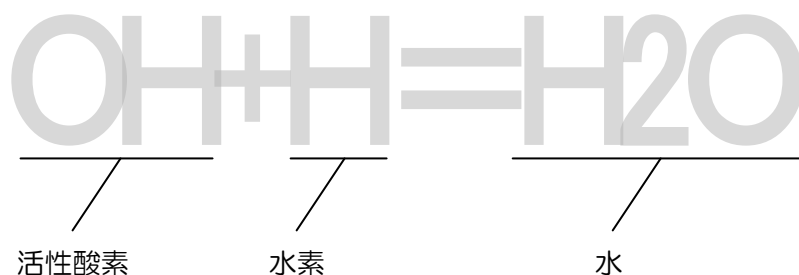
人間の老化や病気の原因のひとつは活性酸素による【酸化】であると言われています。

この活性酸素と結びついて還元しやすい性質があるのが水素です。

独自の製法により古代サンゴに水素ガスを焼き付けさらさらのサンゴパウダーにしました。サンゴ末が吸着剤の働きをします。

サンゴ末に豊富に含有されるミネラル、特にカルシウム、マグネシウムの力と、水素のもつパワーが融合し、非常に高い抗酸化力（還元力）を生みだします。

活性酸素を除去する化学式



水素メカニズム

お肌の真皮結合組織の90%は、コラーゲンという物質がしめ皮膚強度を維持しています。皮膚細胞の中でも表皮は、酸素分圧が低く活性酸素の発生が多いと病理学で臨床されています。

活性酸素が多く発生すると、水素イオン（ H^+ ）が多くなり細胞環境は酸性に傾き酸化されてしまいます。酸化とは丈夫な鉄もぼろぼろになってしまう非常に恐ろしい症状です。

人間（生態）は、必要以上に活性酸素を与えると、老化が進行するとともに動脈硬化が進行して癌や成人病、その他の多くの病気をおこしてしまいます。

皮膚に紫外線があたると、凶悪な活性酸素が生じます。この時の活性酸素は、ヒドロキシルラジカル（ $\cdot OH$ ）で皮膚表面の水分子（ H_2O ）に紫外線があたって発生します。そして、そのラジカルが脂肪を連鎖的に酸化してしまいます。

この凶悪な活性酸素を除去する酸素は生体内では存在しないため、加齢とともに老化へと進化していきます。そこで「活性水素石鹸」をお肌に使用すると「活性水素石鹸」の主成分イーマイナス電子が皮膚表面の水と反応して水素イオンが e^- 電子を受け取り、過酸化ラジカルに結合し、連鎖的な脂肪の酸化を止めてしまいます。

$OH^- + e^- \rightarrow OH^-$ （ OH^- ）は水酸化物イオンで、これが（ H^+ ）を受け取れば水となります。 $OH^- + H^+ \rightarrow H_2O$

また活性酸素が発生して、過酸化ラジカルが増えると水素イオン（ H^+ ）が多くなり細胞環境は酸性に傾きます。

「活性水素石鹸」の電子を与えることは、生体組織の酸化を制御するとともに、細胞環境をアルカリ側へ傾け生体細胞に余分な負担を掛けずに活発な新陳代謝を行わせることができます。よって、お肌の若返りへと進行します。

「活性水素石鹸」から放出される e^- 電子は皮膚表面の水一個の水分子を誘起振動現象で固く結びついている結合力を電子の作用で切り離し水分子集団を小さな水分子に瞬時にしてしまいます。

水分子の集団が小さくなれば、移動する速度が速くなり、皮膚表面の細胞内外への水の出入りが容易となり、細胞の浸透圧の維持、細胞膜を介した電解質の移動、老廃物の移動が速やかに行われ、細胞の新陳代謝が活発になり、みずみずしいお肌に進化します。

全成分

石けん素地 ソルビトール グリセリン 水 エタノール 塩化Na プロパンジオール
トリ（カプリル酸/カプリン酸）グリセル サンゴ 乳化Na クエン酸Na フムスエキス 香料

商流について

製造・発売元/株式会社シバタ化成

販売元/采唄健美研究所

容量/90 g 標準小売価格¥3,800 税込

正しい洗顔方法

1 まず毛穴を温める

熱めの湯にタオルをひたして作った蒸しタオルで顔をおおう。2分ほどで、毛穴が温まって開き、汚れがとれやすい状態になる



2 洗顔料を泡立てる

手のひらで、ホイップ状になるくらい、洗顔料をきっちり泡立てる。泡立てるための市販の専用ネットを使うと、楽にスピーディーに完了する



3 やさしく洗う

やさしく顔をなでるように顔に泡を広げていく感覚で、やさしく洗っていく。特に、皮膚が弱い目の部分は、こすらないように注意する



4 しっかり洗い流す

ぬるま湯の流水で、洗顔料を流していく。冷たいと毛穴が締まって、浮き出た汚れがとれなくなる。洗顔料の洗い残しがないように数回洗う



間違った洗顔法をしていると、いくら一生懸命洗ってもかえって悪化してしまう。正しい洗顔のポイント、毛穴の汚れをとろうと、ゴシゴシ洗わないこと。強く洗うと、その圧力で毛穴が収縮してしまう。やさしくなでるように洗ったほうが、穴の中の汚れもかきだすことができる。

洗顔後は、毛穴の引き締めを行う。女性ならば、毛穴引き締め効果のある化粧水も有効だが、顔の筋肉を動かすこと。口を大きく開けたり閉じたりといった簡単なストレッチも、毛穴が伸びてしまうのを防いでくれる。顔のたるみ防止にも効果があるので、洗顔後の日課にしたい。また、毛穴の汚れは雑菌を発生させ、加齢臭の原因にもなるので要注意。